

地域おこし協力隊6月レポート

- 1日 展示スペース木の部分塗装。
- 4日 トイレ床塗装準備。必要物資買い出し。
- 5日 トイレ床塗装。展示スペース木の部分残り塗装。
- 6日 事務所スペースドア枠、窓枠塗装。役場にてミーティング。
- 7日 塩尻の林業センターの見学と実験材の搬入。
- 8日 高畑さんとミーティング。事務所スペース窓枠塗装準備。
- 11日 交流スペース窓枠、窓塗装準備。
- 12日 交流スペース窓枠、窓塗装。役場にてミーティング。
- 13日 事務所スペース窓枠、窓塗装。
- 14日 南側ドア塗装準備、塗装。
- 15日 交流スペース東側窓枠、窓塗装。
- 18日 事務所スペース床塗装。
- 19日 交流スペース床塗装。
- 20日 トイレの棚作成。授産所にて来年の展覧会の打ち合わせ。
- 21日 事務所スペースのブラインドの取り付け。
- 22日 事務所スペースに置く机等の掃除、修理。
- 25日 倉庫に置いてあった巨大な下駄箱(x2)を道具入れにするため掃除、設置。
- 26日 トイレのタオルハンガーの製作、取り付け。
- 27日 事務所スペースのアルミサッシに枠と棚の取り付け。
- 28日 むき出しになっているブレーカーのカバーの製作、取り付け。
- 29日 加工した材を運ぶ為の台車の作成 (x2)。

内装の塗装がやっと終わり、やっと物作りが出来る状況になってまいりました。

とは言え、商品を作るというよりは木工館での足りない備品作りを優先して作っています。

トイレのタオルハンガーは、戴いた古材と拾ってきた流木を使って作ってみました。

ブレーカーのカバーは、戴いた合板と林業センターで貰ってきたカラマツ材で作りました。



今後はカラマツ材を使い色々な物を製作してみて、カラマツがどれくらい使えて、どれくらい使えないかを見極めていきたいと思います。

また、作業台とそのイス、看板等の制作も勧めていく予定です。

村民の皆様には気軽に木工館に来ていただき、木工機械や工具等を使って材の加工やモノ作り等に利用していただけるよう、準備を進めていきたいと思います。

また、村民の方々が木工館を利用してどのようなことがしたいのか等の御意見を頂き、なるべく御要望に答えられるような施設にするため、機械や工具等も徐々に増やしていければと思います。

自らモノ作りに興味がない方で、木を使った何かを作って欲しい等の要望があれば、そういった仕事も受けていきたいと思います。

大鹿に物作りをするためにIターンした若者として、今後同じように物作りをするために大鹿に来たいと思ってくれる若い方が現れるよう、しっかりと運営していこうと思います。